

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 11 月 24 日 (2005.11.24)

【公開番号】特開 2003-153135 (P2003-153135A)
 【公開日】平成 15 年 5 月 23 日 (2003.5.23)
 【出願番号】特願 2001-351853 (P2001-351853)
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 5/74
 G 0 9 G 3/20
 G 0 9 G 3/36
 G 0 9 G 5/00

【F I】

H 0 4 N 5/74 Z
 G 0 9 G 3/20 6 8 0 C
 G 0 9 G 3/36
 G 0 9 G 5/00 X
 G 0 9 G 5/00 5 1 0 B
 G 0 9 G 5/00 5 3 0 M

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 9 月 16 日 (2005.9.16)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電気的な台形歪み補正機能を有する投射型表示装置において、スクリーン面に対する投射型表示装置の光軸の垂直方向の傾き角を検出する検出手段と、検出手段によって検出された傾き角に基づいて、画面内に表示されるオンスクリーン画像の表示位置を制御する制御手段とを備え、前記制御手段は、画面の上下方向位置のうち、台形歪み補正時の圧縮率の小さい方の位置にオンスクリーン画像を表示させることを特徴とする投射型表示装置。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 1 4
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【0 0 1 4】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するための手段は、電気的な台形歪み補正機能を有する投射型表示装置において、スクリーン面に対する投射型表示装置の光軸の垂直方向の傾き角を検出する検出手段と、検出手段によって検出された傾き角に基づいて、画面内に表示されるオンスクリーン画像の表示位置を制御する制御手段とを備え、前記制御手段は、画面の上下方向位置のうち、台形歪み補正時の圧縮率の小さい方の位置にオンスクリーン画像を表示させることを特徴とする。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】削除
【補正の内容】